

中国・四国広域がんプロフェッショナル養成コンソーシアム 第3回がん看護専門看護師コースWG研修会

がん緩和ケアにおける看護師の役割

がんを患う方々とそのご家族は、がんがもたらす痛みやそれ以外のさまざまなつらさを抱えて日々の暮らしを送らざるを得ない状況に陥ることがあります。

そのため、その人らしい生活を送っていただくためには、痛みの緩和やそれ以外のあらゆる苦痛の緩和が必要不可欠な看護となってきます。

「中国・四国広域がんプロフェッショナル養成コンソーシアム」では、がん患者さんとそのご家族の緩和ケアに携わっている方、あるいは緩和ケアについて学ぼうとされている方など、がん看護における緩和ケアに関心をお持ちの方を対象に研修会を開催いたします。がん患者さんとそのご家族の様々な苦痛を理解しそれらの苦痛を緩和するための看護の実際を学び、これからの看護実践に活用していただきたいと思っております。



講師の小迫富美恵氏は、がん看護専門看護師として、緩和ケアチーム活動、緩和ケア病棟の運用、研修に関わるがん看護のスペシャリストです。是非、ご参加ください。

日時：平成21年10月24日（土）13:30～16:30

質疑応答：16:00～16:30

テーマ：「がん緩和ケアにおける看護師の役割」

講師：小迫 富美恵氏

横浜市立市民病院オンコロジー担当課長

がん看護専門看護師

場所：岡山大学医学部保健学科棟 3階 301講義室

岡山市北区鹿田町2丁目5-1（岡山大学鹿田キャンパス内）

参加費：無料

主催：中国・四国広域がんプロフェッショナル養成コンソーシアム

【お問い合わせ・申し込み先】

岡山大学大学院保健学研究科 秋元典子

TEL&FAX：086-235-6856 E-mail：nakimoto@md.okayama-u.ac.jp

■当日参加も受け付けますが、できるだけ事前申し込みをお願いします。